

支援メニューは、これから地域の木材で中大規模木造建築を実現する際に行う支援内容です。地域により取り組み方は様々ですが、支援メニューのメニューAから段階的に取り組むことが理想的です。同時進行で各メニューへ取り組む場合もあります。支援の目的は、地域の関係者ネットワークの構築になります。

メニューA

課題抽出と木造化方針づくり

■ 検討会参加者で木造のことを学び、地域での課題を抽出し、改善の方向性を整理し木造化方針をまとめます。

≫ 成果： 1.課題等抽出整理、 2.協議会等の方針まとめ

メニューB

地域木材・木造関連情報づくり

■ 木造化に求められる地域の情報をまとめます。
・ 県内（外）の木材・木造関係事業者情報や木材品質、規格等の木材リスト。
・ 木造化の手引きや木造事例集。

≫ 成果： 3.木造建築普及資料作成、 4.設計技術資料作成

メニューC

協議会設立

■ 木造化推進のための協議会設立へ向けて、方針づくりや取り組み内容、方針づくり等を行います。

≫ 成果： 2.協議会等の方針まとめ

メニューD

木造企画案件掘り起こし

■ 県内市町村へ木造化方法や補助金等の説明を行い、同時に木造化できそうな企画案件の掘り起こしを行います。
・ 取組を通して、企画掘り起こし方を精査し、市町村へ相談対応可能なことを周知します。

≫ 成果： 1.課題等抽出整理、 5.木造設計取り組みまとめ

メニューE

木造技術講習会

■ 設計者や施工者、木材事業者の木造技術習得のための講習会や試設計等の取り組みを行います。

≫ 成果： 4.設計技術資料作成、 5.木造設計取り組みまとめ

メニューF

木造企画・設計

■ 企画案件の木造化支援や設計段階での技術的な支援を行います。意匠設計、構造設計等。

≫ 成果： 4.設計技術資料作成、 5.木造設計取り組みまとめ

メニューG

協議会運営と改善

■ 協議会設立後は定期的に、取組情報を関係者で共有し学び合い、改善の方向性を検討します。

≫ 成果： 1.課題等抽出整理、 2.協議会等の方針まとめ

